

自由同和

大阪版

運動スローガン

1. 自由な論議の場を!
2. 行政の主体性の確立
3. エセ同和行為の排除

No. 389

2019年(令和元年)7月25日発行
 ■発行所
 自由同和会大阪府本部事務局
 堺市堺区宿屋町西1丁1番22号 三徳ビル3F
 電話(072)224-1111
 ■発行人 畑中幸司

ホームページ▶<http://jiyudowa-osaka.org/>

自由同和会大阪府本部 第34回大会開催される

畑中幸司新会長大会にて承認される



自由民主党 衆議院議員 岡下昌平



開会の挨拶 重副会長



大阪府本部新会長 畑中 幸司



自由民主党 衆議院議員 神谷 昇



自由民主党 衆議院議員 大隈和英



中央本部会長 川上 高幸

ていくべきと考えております。

また、「部落差別解消推進法」や「障害者差別解消法」並びに「ヘイトスピーチ解消法」は、理念法であるがゆえに、救済に関する表記がなく、人権侵害に係る被害者を救済できる「人権委員会」の設置を柱とする、新たな「人権擁護法案」の成立を要請していくことが急務であり、今年度における活動の最重要項目としていきたいと考えております」と話されました。

来賓挨拶では、自由民主党岡下昌平衆議院議員・神谷昇衆議院議員・大隈和英衆議院議員・大阪府知事(荒木浩蔵人権局人権擁護課課長代読)・大阪市長(山本功人市民局ダイバーシティ推進室長)・堺市長(光齋かおり市民局長代読)・中央本部を代表して、川上高幸会長以上の方々よりご祝辞を頂戴しました。

続いて、元朝日新聞論説委員の白井敏男さんより、「部落差別を超えて」取材ノートから」と題して講演をして頂きました。

その後、議事に移りすべての議案が承認され、畑中幸司新会長が満場一致で承認されました。

中村副会長の閉会の挨拶で、第34回大会を終了しました。

令和元年7月7日(日)午後1時より、シテイプラザ大阪に於いて「自由同和会大阪府本部第34回大会」を開催しました。

重副会長の開会の挨拶で始まり、主催者を代表して畑中副会長の挨拶で「まずは、病氣療養中の阪本会長でございますが、この度、会長職を辞任されましたことを、皆様にご報告いたします。

永年、同和問題に誠心誠意運動してこられました、阪本会長に感謝の意を申し上げますとともに、恐縮ではあります。副会長として、主催者挨拶をさせていただきます。

令和になり初めての大阪府本部大会であります、皆様とともに意義ある大会としていきたいと思っております。

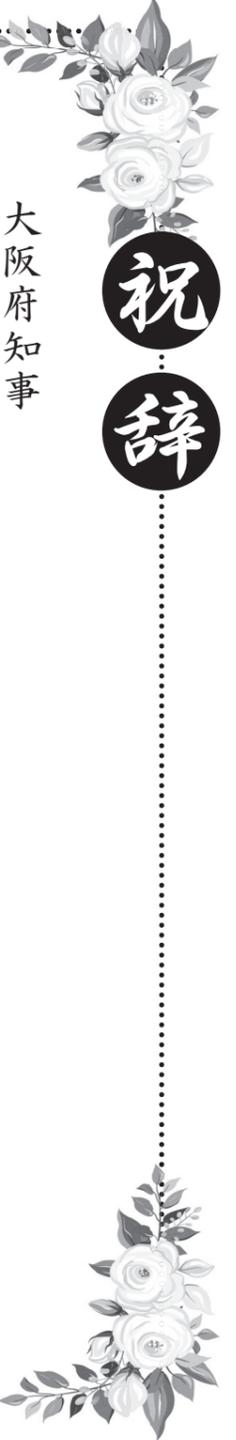
さて、平成28年の「部落差別の解消法」の施行をはじめ、行政による啓発及び様々な人権施策、また我々の積極的な運動の成果により、あらゆる差別が解消され、人権が尊重される社会が構築されつつあります。しかし、同和对策事業の再行など、法の間違った解釈による条例の制定等は断固として阻止してまいります。

来賓出席者

自由民主党	衆議院議員	岡下 昌平
自由民主党	衆議院議員	神谷 昇
自由民主党	衆議院議員	大隈 和英
自由民主党	衆議院議員	左藤 章(代理)
自由民主党	衆議院議員	長尾 敬(代理)
自由民主党	衆議院議員	谷川 とむ(代理)
自由民主党	衆議院議員	大西 宏幸(代理)
自由民主党	衆議院議員	佐藤ゆかり(代理)
自由民主党	参議院議員	大田 房江(代理)
自由同和会	中央本部	川上 高幸
自由同和会	東京都本部	上田藤兵衛
自由同和会	中央本部	平河秀樹
自由同和会	京都府本部	長 木村 健次
自由同和会	中央本部	長 江藤 貴之
自由同和会	神奈川本部	長 天野二三男
自由同和会	大分本部	長 山崎 晃平
自由同和会	奈良本部	長 竹田 由徳
自由同和会	滋賀本部	長 川畑 拓哉
自由同和会	兵庫本部	長 山崎 晃平
自由同和会	宮崎本部	副会長 和 田 英輝
自由同和会	千葉本部	副会長 山 本 健勝
自由同和会	佐賀本部	事務局長 北 橋 雅也
自由同和会	和歌山本部	事務局長 大 井 孝司
自由同和会	兵庫本部	顧問 長 友一馬

祝電

自由民主党	副総理 財務大臣	麻生 太郎
(国会関係)	大阪府支部連合会会長	とかしきなおみ
環境部会長	衆議院議員	左藤 章
衆議院議員	衆議院議員	原田 憲治
衆議院議員	衆議院議員	大隈 和英
衆議院議員	衆議院議員	大塚 和英
衆議院議員	衆議院議員	谷川 とむ
衆議院議員	衆議院議員	大西 宏幸
衆議院議員	衆議院議員	神谷 昇
衆議院議員	衆議院議員	長尾 敬
衆議院議員	衆議院議員	岡下 昌平
衆議院議員	衆議院議員	柳本 卓治
参議院議員	参議院議員	松川 るい
参議院議員	参議院議員	太田 房江
(大阪府議会)	無所属・大阪府議会議員団幹事長	杉本 太平
(大阪府議会)	市民クラブ大阪府議会議員団一同	
(自由同和会)	中央本部副会長	上田藤兵衛
京都府本部会長	和歌山本部会長	谷口 清次
奈良本部会長	愛知本部会長	江藤 貴之
千葉本部会長	福岡本部会長	木村 仁
宮崎本部会長	宮崎本部会長	他役員一同



祝辞

大阪府知事

自由同和会大阪府本部第34回大会のご盛會を、心からお祝い申し上げます。

自由同和会の皆様方におかれましては、日頃から大阪府政の推進にご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、貴本部におかれましては、同和問題はもとより、様々な人権問題の解決に向け、積極的な取り組みを展開されており、深く敬意を表します。

さて、人権を取り巻く課題は、女性、子ども、高齢者、障がい者などに関する課題に加え、近年では、インターネット上での悪質な差別事象や、在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリティの人権問題など、一層複雑化・多様化しています。

また、この間、国においては、「部落差別解消推進法」、「障害者差別解消法」及び「ヘイトスピーチ解消法」が施行されるなど、人権課題の解決に向けた法整備が進められてきたところです。

こういったなか、大阪府におきましては、同和問題の解決を府

大阪市長

本日、自由同和会大阪府本部第34回大会が盛大に開催されましたことを、心からお慶び申し上げます。

さて、皆様方には、平素から人権行政をはじめ、大阪市政の推進にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、同和問題をはじめ、あらゆる差別の解消とさまざまな人権問題の解決に向けて、積極的に取り組んでおられることに対し、深く敬意を表します。

近年、インターネット上での無責任な他人への誹謗中傷や部落差別を助長・誘発するような書き込み、ヘイトスピーチの問題など、さまざまな人権課題への対応が求められる状況にあり、人権が尊重される社会の実現に向けた取り組みはますます重要となっています。

この間、国においては、「部落差別の解消の推進に関する法律」をはじめ、人権に関する法律の整備が進められておりますが、大阪市といたしましては、「大阪府人権行政推進計画」に基づき、市民の皆様と力を合わせて、さまざまな施策を展開しているところでもあります。今後とも、人権が尊重される社会の実現に向けて

堺市長 永藤 英機

本日は、自由同和会大阪府本部第34回大会のご盛會を心からお慶び申し上げます。

貴会の皆様におかれましては、平素から本市の人権施策をはじめ、市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

また、同和問題をはじめとするあらゆる差別の撤廃と、人権意識の確立に、長年にわたり取り組んでおられますことに、深く敬意を表する次第です。

国際社会では、国連が掲げる持続可能な発展のための17の目標、いわゆる「SDGs」の実現をめざして、「不平等の是正」や「平和な社会づくり」に向けた努力が重ねられております。国内においても、「部落差別解消法」や「ヘイトスピーチ解消法」など、様々な法整備が進められております。

人権を取り巻く状況は、匿名性や拡散性を悪用したインターネット上の悪質な差別や各種のハラスメントなど課題は残されてはおりますが、本市といたしましては、「人権擁護都市宣言」や「平和

政の重要課題と位置づけ、人権相談体制の充実や人権意識を高めるための教育・啓発などに取り組んできたところです。さらに、大阪府開府500周年を記念して「2025年日本国際博覧会」を見据え、国際都市にふさわしい環境を整備していくため、本年2月、ヘイトスピーチや性的マイノリティの方々に対する差別の解消に向けた取り組みについて、大阪府人権施策推進審議会に諮問し、今後、この答申を踏まえ、ヘイトスピーチや性的マイノリティの方々に対する差別の解消など、国連が掲げるSDGs(持続可能な開発目標)に示された世界の課題解決に資する取り組みをすすめて、誰もがいきいきと健康に暮らせる社会の実現をめざしてまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。

結びに、自由同和会大阪府本部の更なるご発展と、本日お集まりの皆様をますますのご健勝とご活躍を祈念し、挨拶とします。

また、大阪府では、子育て・教育環境の充実や暮らしを守る福祉の向上を進めるほか、大規模災害の発生に備えて、防災力の強化を図るなど、将来にわたって豊かな大阪の実現をめざして全力で取り組んでまいります。

大阪・関西での開催が決定した2025年万国博覧会では、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、誰もが豊かに暮らせる社会、持続可能な開発目標が達成される社会の実現をめざして取り組みを推進してまいりますので、皆様方のご支援を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。

結びに、本大会が実り多いものとなりますようご期待申し上げますとともに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

と人権を尊重するまちづくり条例」などに基づき、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向け、施策を進めてまいりました。昨年6月に選定されました「SDGs未来都市」としての責任を果たすべく、今後、大阪府、大阪府をはじめ近隣市町村と連携しながら、国際基準で誰一人取り残さない多様性と包摂性のある社会をめざして取り組んでまいります。

昨日には、念願であった百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録が実現しました。このことを契機として国内外から堺に注目が集まる中、民間の活力を生かしつつ、本市の魅力や個性を広く発信し、堺の成長につなげていくことが重要であると考えております。併せて、誰もがその成長を実感し、希望に満ちた毎日を送れるよう努めてまいりますので、どうか皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

祝電

- (大阪府関係)
- 大阪府知事 (市町村関係)
- 大阪市長
- 岸和田市長
- 豊中市市長
- 池田市市長
- 吹田市市長
- 泉大津市長
- 守口市市長
- 枚方市長
- 八尾市長
- 寝屋川市長
- 河内長野市長
- 大東市長
- 箕面市長
- 羽曳野市長
- 門真市長
- 柏原市長
- 撰津市長
- 高石市長
- 藤井寺市長
- 東大阪市長
- 泉南市長
- 四條畷市長
- 交野市長
- 大阪狭山市市長
- 阪南市長
- 島本町市長
- 豊能町市長
- 能勢町市長
- 忠岡町市長
- 熊取町市長
- 田尻町市長
- 岬町市長
- 太子町市長
- 河南町市長
- 千早赤阪村市長
- 森山一正
- 岡田樹六
- 野田義和
- 竹中勇人
- 東平実
- 黒田修
- 古川照人
- 水野謙二
- 山田紘平
- 塩川恒敏
- 上森一成
- 和田吉衛
- 藤原敏司
- 栗山美政
- 田代克己
- 浅野克己
- 武勝玄
- 松本昌親
- (順不同・敬称略)

自由同和会大阪府本部第34回大会行政出席者

大阪府	府民文化庁人権局人権擁護課長 府民文化庁人権局人権擁護課長補佐 調整グループ主査	荒木 浩蔵 内海 克二	寝屋川市 人ふれあい部人権文化課長 河内長野市 総合政策部人権推進課長	阪本 正臣 井上 一利
大阪市	市民局ダイバーシティ推進室長 民生局ダイバーシティ推進室人権企画課 共生社会づくり支援担当課長	鍋谷 剛 山本 功人	松原市 市民協働部人権交流室長 大東市 市民生活部人権室・人権政策監	北野 一雄 池谷幸一郎
堺市	市民人権局長 市民人権局人権部参事 市民人権局人権企画調整課長 市民人権局人権企画調整課参事 市民人権局人権推進課長 教育委員会事務局 人権教育課長	光齋 孝 懸樋 修三 松村 由紀 黒田 一未 出野 俊之 松村 敏之	門真市 市民生活部人権女性政策課長 羽曳野市 市民人権部長 柏原市 市民人権部長 撰津市 市長公室長 高石市 総務部人権推進課長 藤井寺市 市民生活部協働人権課主幹	服部 倫知 山田 剛史 笹井麻里子 山本 和憲 田中 宏樹 小中 吉樹
岸和田市	市民生活部人権・文化国際課主事	中川 久一	泉南市 総合政策部人権推進課長	松倉 慎一
池田市	人権平和室長	中川 久一	四條畷市 市民生活部人権・市民相談課長	大濱 浩二
吹田市	総合政策部人権暮らしの相談課長補佐	川口 和弘	交野市 市民生活部市民相談人権啓発グループ課長	中尾 恵子
泉大津市	市民生活部人権男女共同参画課長代理	松岡 広樹	大阪狭山市 市民生活部市民相談人権啓発グループ課長	村田 詠一
高槻市	都市政策部人権政策課長	実森 誠司	熊取町 総務部人権女性活躍推進課長	馬場 智代
貝塚市	都市政策部人権政策課長	有光 修	田尻町 総務部人権推進課長	古家 直博
守口市	市民生活部人権室課長代理	牧 多実男	岬町 総務部人権推進課長	岩田 圭介
枚方市	市長公室人権政策室課長	和田 吉博	阪南市 総務部人権推進課長	山本 浩司
茨木市	市民文化庁人権男女共生課主幹	中野 龍介	太子町 総務部住民人権課長	米田 正径
八尾市	人権文化ふれあい部人権政策課長	殿元 邦治	河南町 住民部人権男女共同社会室長	中筋 美枝
泉佐野市	市民協働部人権推進課長	山本 昌巳	千早赤阪村 住民課長	池西 昌夫
富田林市	市民人権部人権政策課長			(順不同・敬称略)

※前号の「自由同和会第34回全国大会」祝電において、「東大阪市長 野田義和」が掲載されておりませんでした。お詫び申し上げます。